

問1 鎌倉幕府が「六波羅探題」という機関を新たに設置した目的と、その背景にある出来事の説明として最も適切なものを選びなさい。 (2016年

茨城県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|--|--|---|
| 1. 室町幕府の内紛である観応の擾乱を受け、京都の治安維持を専門に行うため | 2. モンゴル帝国の襲来(元寇)に備え、九州沿岸の警備と西国武士の指揮を執るため | 3. 源頼朝が征夷大將軍に任命された際、京都の公家との外交交渉を円滑に進めるため | 4. 後鳥羽上皇が倒幕の兵をあげた承久の乱の後、朝廷を監視し西日本の統治を強化するため |
|---------------------------------------|--|--|---|

問2 鎌倉時代の文化において、「祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり…」という一節で知られる軍記物語があります。この物語が、文字を読めない庶民の間にも広く普及した理由として、最も適切な説明を選びなさい。 (2020年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------|
| 1. 琵琶を弾きながら語り歩く琵琶法師によって、各地で語り伝えられたため | 2. 活版印刷の技術が普及し、安価な本として大量に出版されたため | 3. 朝廷が公式な歴史書として認め、各地の役所に書き写させたため | 4. 寺子屋で読み書きの教科書として広く採用されたため |
|--------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------|

問3 鎌倉時代に成立した新仏教のうち、座禅を組むことで自ら悟りを開こうとする教えを持ち、鎌倉幕府の保護を受けて特に武士の間で広まった宗派を選びなさい。 (2026年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|-------|--------|---------|
| 1. 浄土宗 | 2. 禅宗 | 3. 日蓮宗 | 4. 浄土真宗 |
|--------|-------|--------|---------|

問4 13世紀、モンゴル帝国がユーラシア大陸の東西にまたがる広大な領域を支配したことが、当時の社会にもたらした影響として最も適切な説明はどれか。 (2024年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 帝国によって広域の交通網が整備され、商人や使節の往来が容易になったことで、東西の文化交流や交易が活発になった。 | 2. イスラム教徒の商人が長安を都として独自の経済圏を確立したため、ヨーロッパ諸国との陸路による交易は完全に遮断された。 | 3. 大西洋を横断する航路が発見されたことで、アジアの香辛料がヨーロッパへ直接持ち込まれるようになり、陸上のシルクロードは消滅した。 | 4. 欧米の列強諸国が資源を求めてアフリカやアジアへの植民地支配を強めたため、それまでの伝統的な交易ルートがすべて破壊された。 |
|--|--|--|---|

問5 鎌倉幕府の第3代執権である北条泰時が、1232年に「御成敗式目(貞永式目)」を制定した主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 新潟県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 元(モンゴル帝国)の襲来という国難に備え、御家人たちの土地をすべて幕府の直轄地に変えるための命令を出すため。 | 2. 藤原氏による摂関政治を復活させるため、天皇の許可を得て新しい法律を全国に配布し、律令制度を強化するため。 | 3. 承久の乱の後に急増した、地頭と荘園領主の間の土地をめぐる紛争を、武士の慣習に基づいて公平に裁くため。 | 4. 平清盛のような有力な武士が朝廷の権力を握るのを防ぐため、貴族や寺社を厳しく統制する基準を作るため。 |
|---|---|---|--|

問6 鎌倉時代の1232年、執権の北条泰時が制定した、武士の慣習に基づき裁判を公平に行うための基準を定めた法典はどれですか。 (2024年 福島県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|-----------|----------|----------|
| 1. 十七条の憲法 | 2. 公事方御定書 | 3. 武家諸法度 | 4. 御成敗式目 |
|-----------|-----------|----------|----------|

問7 源頼朝が征夷大將軍に任じられ、武士による政治が確立された鎌倉時代において、禅宗が武士の精神的支えとして広く受け入れられた理由として、最も適切な説明はどれかを選びなさい。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 法華経こそが正しい教えであると説き、幕府に対して強い忠誠心を持つよう指導したことが、支配体制の安定に寄与したから。 | 2. 加持祈祷によって現世での利益や国家の安泰を願う儀式が、武家政権の権威を象徴するものとして利用されたから。 | 3. 厳しい修行を通じて自己の精神を鍛え、迷いを断ち切ろうとする実践的な姿勢が、命を懸けて戦う武士の気風に合致したから。 | 4. 「南無阿弥陀仏」と唱えるだけで誰でも極楽浄土へ行けるという平易な教えが、学問の機会が少なかった地方武士に歓迎されたから。 |
|--|---|--|---|

問8 11世紀末、キリスト教の聖地であるエルサレムをイスラム教勢力から奪回するため、ローマ教皇の呼びかけに応じて組織された軍隊を何というか。 (2022年 青森県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|----------|----------|------------|
| 1. 十字軍 | 2. ルネサンス | 3. 大航海時代 | 4. プロテスタント |
|--------|----------|----------|------------|

問9 1221年に起こった承久の乱ののち、鎌倉幕府の支配力が西日本まで及ぶようになると、各地で地頭と荘園領主との間の紛争が急増しました。これに対し、3代執権の北条泰時が、御家人同士や地頭と領主の争いを公平に裁くための基準として1232年に制定した、武士独自の法を何といいますか。 (2023年 山口県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|-----------|----------------|---------|
| 1. 公事方御定書 | 2. 十七条の憲法 | 3. 御成敗式目(貞永式目) | 4. 建武式目 |
|-----------|-----------|----------------|---------|

問10 鎌倉時代、社会不安や元寇などの外患が続く中で、「南無妙法蓮華経」という題目を唱えることによって、人々だけでなく国全体も救われると説き、日蓮宗(法華宗)を開いた僧侶は誰ですか。 (2023年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 親鸞 | 2. 道元 | 3. 法然 | 4. 日蓮 |
|-------|-------|-------|-------|

問11 鎌倉時代の1232年、3代執権の北条泰時が「御成敗式目(貞永式目)」を制定した主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 江戸幕府の基礎を固めるために、大名が勝手に城を修理したり婚姻を結んだりすることを禁じるため。 | 2. 中国の律令をそのまま導入することで、天皇を中心とした中央集権的な国家体制を整えるため。 | 3. 承久の乱の後に増加した、地頭と領主の間などの領地をめぐる争いを、公平に裁判するため。 | 4. 朝廷の権限を強め、天皇や公家が武士を統制するための新しい法律を確立するため。 |
|---|--|---|---|

問12 日本の歴史における時代区分において、奈良時代や平安時代などの「古代」の次にあたり、江戸時代などの「近世」の前に位置する区分を何と言いますか。 (2016年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|-------|-------|-------|
| 1. 先史時代 | 2. 近代 | 3. 現代 | 4. 中世 |
|---------|-------|-------|-------|

問13 一遍の活動を描いた「一遍上人絵伝」という資料には、一遍が多くの人々の前で教えを説き、人々が熱狂的に集まっている様子が描かれています。時宗がこのように当時の農民や商工業者などの民衆の間で広く普及した理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 座禅を組んで自らの力で悟りを開くことが、救済への唯一の道であると強調したから。 | 2. 念仏を唱えるという平易な行いによって、誰でも救われるという教えを説いたから。 | 3. 幕府の法典である御成敗式目を遵守することで、極楽浄土に行けると説いたから。 | 4. 交通の要所に巨大な寺院を建立し、幕府の権威を背景に布教活動を行ったから。 |
|--|---|--|---|